

## 【新規設定コース】 技能・技術実践研修カリキュラム

コース番号	コース名	期 間	定員	日数
1838	通訳者を上手に使いこなすコツ	令和6年7月11日(木)～ 7月12日(金)	20	2
開催会場	東京駅近郊会場	技能・技術分野	共通	
		技能・技術レベル	—	
		技能・技術要素	—	
研修のねらい 及び 到達目標	<p>技能五輪国際大会において通訳者を介して適切なコミュニケーションを図るためには、通訳者をいかに活用すべきなのか、通訳者に何をどのように伝えるべきなのかを学ぶ必要があります。本研修では、その実際を演習を通じて習得します。</p> <p>(到達目標)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>通訳者を上手に使ったより良い国際コミュニケーションができる</li> </ul>			
最低限 必要な知識	英語の基本的な知識を有する方。			
研 修 内 容	項 目 (予 定)		講義	実技・演習
	1 通訳者の仕事 (1) 通訳者の仕事を知る (2) 通訳者が準備していること (3) 通訳者は何を重要視しているのか		1 H	
	2 より良いコミュニケーションのための通訳者の使い方 (1) 通訳者に伝えるべき基本情報 (2) 発言のコツ (3) 通訳者が困ること		2 H	
	3 演習：伝えたいことをいかに伝えるか (1) その日本語は正しいですか (2) 正しく十分に伝えられていますか		1 H	2 H
	4 総合演習 (1) エキスパート間 (2) 選手—チーフエキスパート			6 H
			4 H	8 H
リニューアル の概要 及びアピール ポイント	通訳者を上手に使うよりよいコミュニケーションを実現するためには、通訳者、エキスパート/選手がともに協力することが必要です。これを実感してもらうために、同時通訳者を介し(つまり、通訳者側には問題がない状況)、エキスパート/選手側が行うべきことを確認していただきます。			
研修成果が 活用できる 職務	職務 1		職務 2	
担当教員 (ユニット)	菊池 拓男 (情報通信ユニット)	半田 純子 (技能DXユニット)	内田 夕津 (国際・地域支援)	外部講師
使用する機器 等				
受講者が用意 するテキスト (予定)				